



Vol.  
177

# 2024年度スローガン 指針を持ち ビジョンを掲げよ！

## 目次

- P2 西地区例会  
青年部周年行事
- P3 11月支部例会  
新入会員紹介
- P4 ピックアップ会員さん  
串山さん

### 支部長コラム

今年、東広島支部において初めて、短期ビジョンを掲げました。  
あなたの会社の行き先は定まっていますか？  
会社の規模の大小に関わらず、ゴールを決めて目指すことは、とても大事なことです。  
ぜひあなたの会社の行き先を明確にしましょう！



過去の活動は  
ここからチェック！

2024年11月末会員数  
**201名** / 年度末目標  
230名

広島県中小企業家同友会  
東広島支部 会報誌  
2024年12月発行

10月24日、Mu-luvの田村さんによる「経営者必要なお金の知識」に関する勉強会が行われました。

昨今の学校教育では金融に関する教育が行われており、金融についての知識を身に着けた新卒社員さんが入社した際、胸を張って対応できるように経営者が金融知識の重要性が再認識される勉強会でした。

田村さんの講義では、日本と海外の金融教育の違いや、インフレに伴うお金の価値の変動、そして株や投資の基礎知識について詳しく説明されました。

効率的な資産形成、新しいNISA制度の活用法に至るまで、幅広い内容がカバーされ、非常に学びの多い会となりました。

「お金の知識が将来の選択肢を広げる」と再確認し、経済的な判断力を高めて貴重性を高める貴重な時間でした。

(記事:菊田)



## 青年部15周年行事

今期、東広島青年部会が15周年を向かえるにあたり、15周年記念行事が10月26日に行われました。テーマは「歴史を繋ぎ、人と街が輝く未来へ～未来を担う経営者よ 共に高め合おう～」とし、基調講演では講師として中同協青年部連絡会代表 長野同友会の(有)テヅカ精機代表取締役 手塚良太氏に報告いただきました。

同友会活動による社業の成長と地域への関りをお話いただき、150名を超える参加者の皆様にたくさんの学びを持ち帰って頂けたのではないかと思います。

運営に関しては準備不足や至らぬ点もあったと思いますが、今後の活動に繋がる学びがたくさんあったと感じております。反省や課題も含めしっかり振り返り20周年を見据えて引き続き活動して行きたいと思っております。

最後になりますが実行委員長をはじめ運営に関わって下さった実行委員会や青年部、東広島支部の皆様、そして参加くださりましたたくさんの他支部の皆様やオブザーバーの皆様、本当にありがとうございました。

(青年部部会長 藤原 寛揮)



# 11月支部例会

11月19日に東広島市民文化センターアザレアホールでオープン例会が開催されました。100名を超える参加者があり、大変にぎやかな例会となりました。講師として元広島東洋カープの投手で、現在はテレビ新広島の解説者をされている、山内泰幸氏から「元プロ野球選手が語るここでしか聞けない組織づくり」をテーマに話をいただきました。幼少時代から大学時代、そしてカープの選手時代を経てコーチに就任されたことなど、すごく興味深い話でした。中学時代はそれほど野球が上手でなかったそうです。尾道商業に入学されそこから、人一倍頑張られカープへ入団。努力することの大切さを改めて認識させられるお話でした。

講演のあと、山口企画委員長の絶妙な司会進行のもと、有原副支部長と山内氏で、スポーツと会社経営に共通することを対談形式で進行了しました。リーダーシップ・チームワーク・考え方の見直し・人の育成などについて、話が進み共通していることがとても多いことに、気付かされました。懇親会にも出席され積極的に話をされる山内氏にすごく人柄の良さを感じました。 (文責：松田)



## 新入会員紹介



会員名：内海 知巳  
(うつみ ともみ)

ますみ 代表

事業内容：水稻を中心に野菜等の栽培栽培および販売

趣味：農業

皆さんのことを知り、もっと関わりたいと思い入会をいたしました。よろしくお願いいたします。



会員名：小山 純平

(こやま じゅんぺい)

有限会社JMK 代表取締役

事業内容：保険業（生保、損保、証券）

趣味：筋トレ

ジムに通って鍛えています！

一言：経営者の皆さんと関わりながら、今の時代の流れを感じ、経営の勉強もさせていただきたいです。異業種の方との交流もとても楽しみにしております！

皆さんのことを知り、もっと関わりたいと思い入会をいたしました。よろしくお願いいたします。



会員名：道垣内 敦文

(どうがきうち あつふみ)

株式会社SEKIYA 代表取締役

事業内容：給排水・空調・消火設備の設計、施工、管理業務

趣味：仕事、お酒

一言：弊社はマンション、工場、公共施設などの建築設備工事を設計から施工まで一貫してこなすことができ、普段目に見えない所も丁寧に施工することを徹底して取り組んでおります。同友会では諸先輩方の背中を見て、日々成長できるような学んでいきたいと思っております。

たくさんの新入会員を紹介できるように、会員増強をしていきましょう！



串山さんは八本松のご出身で、工業高校を卒業後、廿日市の造園業の会社に就職され、20代の頃には個人事業主として独立もされています。仕事は順調だったものの、昔からの夢だった探偵もやってみよう、という思いから、造園業は弟さんに譲って、東京に出て探偵を7年、広島営業所でも3年の計10年されていました。探偵の頃は、夜逃げの手伝い等の荒っぽい仕事から、人探しやマーケティングリサーチなど、幅広い仕事を経験されています。

元々、10年という区切りで考えていたことから、探偵は辞めて、地元に戻って元々の造園や林業の仕事に戻られましたが、ヘルニアになりチェーンソーを使うことが難しくなってきたことから、新しいことをされることを考えられるようになったそうです。

ちょうどその頃、銀イオン水に出会い、無害で抗菌・消臭効果があることに着目されました。折しもコロナ禍で、各地で消毒が求められる中、銀イオン水を使うことで環境に優しい消毒が行えることから、銀イオン水の販売を仕事にされることを決意。

岡山で銀イオン水をテスト販売されたところ一定の成果が出たため、2021年11月に合同会社ブルーモーメントを設立されました。現在では、自宅介護で臭いに悩むご家庭の消臭や、シックハウス対策として銀イオン水の塗布及び遠赤外線抗酸化高機能水（AIリキッド）を使用するAI工法、加湿器のカビを防ぐ銀イオン水の販売を手掛けられるとともに、林業での経験を生かした、木材由来の消臭材（ヒノキ、レモン等）の商品開発も行われています。

同友会に入ってから障害者雇用にも興味を持ち、ご自身で手掛けられている消臭ビーズを、障害者で作れるよう準備もされています。今年の3月に腹痛で病院に行った際、膵神経内分泌腫瘍が見つかり、早期だったので切除手術をされました。そのまま分からなかったら、一年後の命はない間一髪の状態だったそうです。

そんな中、ご病気にも負けず新しいビジネスを創り出そうとされている姿勢は素晴らしいと思いました！

ぜひ串山さんの熱き想いを、例会等で発表していただきたいな、と思います。（文責：吉井良平）



ピックアップ会員さんに出ていただける企業を募集しています。自社、自分を紹介して欲しい方がいらっしゃったら、お気軽にお近くの広報委員（菊田、松田、山本、亀井、吉井）までご連絡ください！